

平成 30 年(2018 年) 10 月 2 日
総合政策部 地域創生推進課
地域エネルギー室
近畿大学

空中栽培によるサツマイモ収穫祭 が行われます

■趣旨・目的

こなんイモ・夢づくり協議会では、近畿大学生物理工学部教授 鈴木高広先生が提唱される空中栽培サツマイモを活用したイモ発電に取り組んでいます。

今年は市内の小学校、福祉施設はじめ 50 ヲ所で空中栽培が行われています。

今回、こなんイモ・夢づくり農園において、今年5月に植えた空中栽培によるサツマイモの収穫祭が開催されます。

■日時

平成 30 年 10 月 27 日(土) 午前 10 時～12 時

* 雨天の場合、市フェイスブックと湖南タウンメールで開催か中止かの連絡をします。

■場所

こなんイモ・夢づくり農園(湖南省市石部東4丁目 30 番地・31 番地)

* 車でお越しの方は、石部運輸倉庫(株)柑子袋第2倉庫駐車場(湖南省柑子袋 575 番地1)に駐車ください。農園まで徒歩約6分です。

■内容

- ・空中栽培によるサツマイモの収穫
- ・近畿大学鈴木教授によるイモ発電実験
- ・軽食(焼き芋・豚汁)

■主催

こなんイモ・夢づくり協議会

■協力

湖南省 地域創生推進課 地域エネルギー室
近畿大学



■問い合わせ

担当課名: 地域創生推進課 地域エネルギー室 担当者名: 山田

(電話) 0748-71-2302 17 時 15 分以降は、0748-72-1290

(FAX) 0748-72-2000 (メール) energy@city.shiga-konan.lg.jp

■講師プロフィール

近畿大学 生物理工学部生物工学科 教授 鈴木 高広



学 位：農学博士
専門分野：バイオマスエネルギー、植物工場、化粧品
研究テーマ：植物工場、環境バイオリクターシステム、
太陽光エネルギーの効率的利用システム
出演番組：フジテレビ「ホンマでっか!?TV」
毎日放送「ちちんぷいぷい」
テレビ朝日「モーニングバード」ほか
著 書：鈴木高広（平成26年）『イモが日本を救う!』
WAVE 出版 ほか

■芋エネルギーについて

国内の芋の平均年間収量は 15 MJ/m²ほどです。一方、初夏の快晴の日には、農地に1日で 30 MJ/m²も太陽光が降り注いでいます。つまり、太陽光のエネルギーは大量に余っています。

太陽光を無駄なくバイオマスに変換するには、空間的に作物を栽培し受光面積を広げればよいのです。日本にはエネルギー資源がないと思われてきました。しかし、国土には毎年 100 年分のエネルギーが空から降り注いでいます。

芋を国内で空間大量栽培すれば、原子力と化石燃料を全量代替するエネルギーとして、有望です。水も耕作放棄地も大量にあります。炭酸ガス排出量の大幅削減と食糧問題の解決にも役立つ、芋エネルギーの研究は実用化に近づいてきました。芋の空間栽培法は、日本の年間消費エネルギー2000 万 TJ を毎年供給することができ、化石燃料の輸入費用年 20 兆円を国内農家に振り向け、地域産業を活性化する切り札になります。

今年の植え付け後には、メタン発酵実験が行なわれ、イモ発電の仕組みについて説明していただきました。



新エネ大賞

新エネルギー財団会長賞



市民共同発電事業と地域新電力事業の
相乗効果による新たな普及促進の取組み

〒520-3288

滋賀県湖南市中央一丁目1番地

湖南市役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2314 FAX 0748-72-1467

サツマイモ収穫祭

5月に空中栽培法で植えたサツマイモの収穫を行います。
一緒に収穫体験してみませんか。

日時：10月27日(土)午前10時～12時

場所：こなんイモ・夢づくり農園 (湖南省石部東4丁目30・31番地)

※雨天の場合、市フェイスブックと湖南タウンメールで開催か中止かの連絡をします。

【当日プログラム】

- ・サツマイモ収穫
- ・近畿大学鈴木教授によるイモ発電実験
- ・軽食（焼き芋・豚汁）



車でお越しの方は、石部運輸倉庫(株)第2倉庫駐車場（湖南省柑子袋575-1）をご利用ください。農園まで徒歩約6分です。
※満車時は駐車できない場合がございます。



育てたイモはスイーツやイモ発電に！

- ・おいしいイモスイーツに！
- ・地産地消のエネルギーに！



こなんイモくん そらイモちゃん

お問い合わせ

こなんイモ・夢づくり協議会
湖南省石部東一丁目9番26号
電話：0748-76-3792

konan.citizen.energy.project@gmail.com